

OneTouch™ AT 10G Network Assistant

スタート・ガイド

OneTouch™ AT 10G ネットワーク・アシスタントは、頑丈で使いやすいハンドヘルド式のネットワーク・アナライザーです。100M、1G、10G のメタル接続および 1G/10G の光ファイバー接続に対応しています。

本ガイドには、アナライザーを使い始めるための基本情報が記載されています。詳細については、enterprise.netscout.com/support/manuals でオンライン提供されている最新版の『OneTouch AT 10G ユーザーズ・マニュアル』を参照してください。

警告

火災、感電、その他の怪我を避けるため、次の注意事項を厳守してください。

- 本器を使用する前に、安全性に関するすべての情報と指示事項をお読みください。
- 本製品を改造しないでください。
- 本製品は指定された方法でのみ使用してください。指定外の方法で使用した場合、安全性に問題が生じることがあります。
- 弊社指定の電源アダプターのみを使用してください。
- 爆発性のガス、蒸気、粉塵、湿気のある環境で本製品を使用しないでください。
- 本器が損傷している場合は、使用しないでください。
- 本製品が正常に機能しない場合は、使用しないでください。
- 使用する前に、ケースの割れやプラスチックの欠損がないことを確認してください。
- 端子の周りの絶縁状態を注意深く確認してください。
- 本器をクリーニングする前に、入力信号を除去してください。
- 本製品の修理は認定技術者が行ってください。
- 指定された交換部品のみを使用してください。
- 本製品の内部には、ユーザーが修理できる部品はありません。
- ユーザーが交換可能な部品はバッテリーだけです。
- バッテリーを交換する以外には、ケースを開けないでください。
- ケースをクリーニングする際には、水または水と中性洗剤で湿らせた柔らかい布を使用してください。



コネクタ、キー、LED

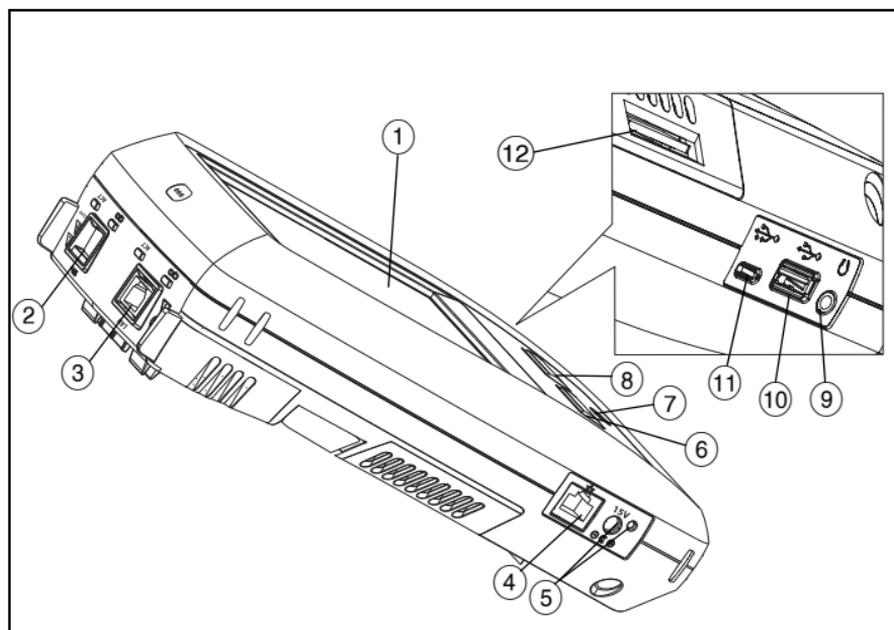


Figure 1. コネクタ、キー、LED

- ① タッチスクリーン式 LCD ディスプレイ。
- ② ファイバー・ポート SFP+ (1G/10G) レセプタクルおよびアクティビティ・ライト (レセプタクルの上)。テスト対象のネットワークをこのポートに接続します。光ファイバー・モジュールが搭載されている場合は、有線イーサネット・ポートより先に光ファイバー・ポートのリンクが試行されます。
- ③ 有線イーサネット・ポートおよびアクティビティ・ライト (レセプタクルの上)。このポートは、10G 802.3an 銅線、1G 802.3ab 銅線、および 100M ネットワーク (すべて全二重のみ) の解析およびトラブルシューティングに使用します。
- ④ 管理ポート - アナライザーのリモート制御用およびローカルに保存されたファイルへのアクセス用。デバイスの管理ポートの IP アドレスをブラウザのアドレス・フィールドに入力し、デバイスにリモート接続します。
- ⑤ AC アダプター用コネクタ - バッテリーの充電中は LED が赤に、バッテリーの充電が完了すると LED が緑になります。
- ⑥  HOME - メイン画面に移動するには、HOME (ホーム) キー  を押します。
- ⑦ 電源キー。
- ⑧  TEST - Test (テスト) キーは、テストを開始するのか、それともテストが進行中であるのかに応じて、リンク/リンク解除およびテストの開始/停止を実行します。ディスプレイ上の  ボタンをタップすることもできます。
- ⑨ ヘッドセット・ジャック。
- ⑩ タイプ A USB ポート - ソフトウェア・アップデートのインストール、プロファイルのインポートとエクスポート、およびスクリーンショットのコピーに使用します。
- ⑪ Micro-AB USB ポート - このコネクタは、将来に備えて用意されています。
- ⑫ SD カード・スロット - SD カードを使用すると、プロファイルや他のファイルをインポートまたはエクスポートできます。

ホーム画面

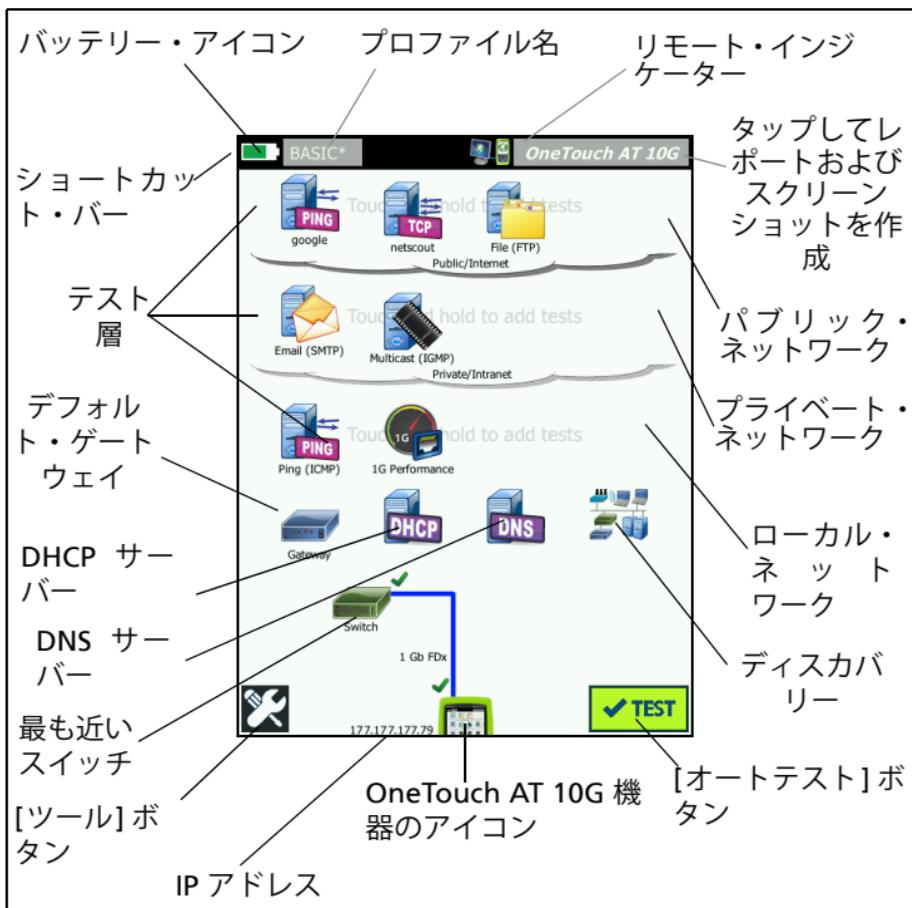


Figure 2. ホーム画面

ディスプレイの上部にショートカット・バーが表示されます。すべてのテストが完了し、すべてのテストに合格した場合はショートカット・バーが緑になり、いずれかのテストが不合格になった場合は赤になります。

- バッテリー残量が 20% 未満になると、**バッテリー・アイコン**が赤に変わります。
- テスト・プロフィールを保存、読み込み、管理するには、**プロフィール名**をタップします。
- プロファイル名の横にあるアスタリスク (*) は、保存されていない変更がプロフィールにあることを示します。
- OneTouch アナライザーへのリモート接続が確立されると、**リモート・インジケーター**が表示されます。
- スクリーンショットを撮ったり、包括的なレポートを保存したりするには、**[OneTouch AT 10G]** ボタンをタップします。

テスト層には、ユーザーが作成および変更可能なカスタム・テストである **ユーザー・テスト**が含まれています。

- 新しいユーザー・テストを追加するには、テスト層の空白部分を長押しします。
- テストを設定するには、**[ユーザー・テスト]** アイコンをタップしてから、**[セットアップ]** タブをタップします。テストの結果を表示するには、**[結果]** タブをタップします。
- ユーザー・テストを移動、コピーまたは削除するには、ユーザー・テストを長押しします。

ユーザー・テストの下に**ネットワーク・インフラ・テスト**が表示されます。

- **[デフォルト・ゲートウェイ]**アイコンをタップして現在のデフォルト・ゲートウェイの IP および MAC アドレスを、有線ゲートウェイの SNMP 情報および受信 / 送信統計データとともに確認します。完全な結果を得るには、SNMP を設定します。[ツール] ボタン  をタップして、**[解析]** をタップします。
- 有線接続で DHCP を介して IP アドレスを取得するプロセスおよび結果を表示するには、**[DHCP サーバー]** をタップします。
- 指定した URL を解決する DNS サーバーのパフォーマンスを表示するには、**[DNS サーバー]** ボタンをタップします。
- ブロードキャスト・ドメインで検出されたデバイスを表示するには、**[ディスカバリー]** アイコンをタップします。

[最も近いスイッチ] は、ネットワーク・インフラ・テストの下にあります。

- 有線接続のスイッチ名、モデル、ポートおよび VLAN を表示するには、**[最も近いスイッチ]** をタップします。SNMP が有効になっている場合は、追加情報が表示されます。

画面を下方へスクロールすると、**メディア・テスト**が表示されます。

- ケーブル / リンクには以下があります。
 - 未終端ケーブルの長さ。
 - 各ペアの短絡、開放、対分割、良好な終端を検出します。
 - リンク速度とデュプレックス。

画面の下部には、次のアイコンがあります。

- ツール  については後述します。
- IP アドレスは OneTouch 機器のアイコンの左側に表示されます。
- ネットワーク接続の詳細、エラー、統計などを表示するには、**OneTouch AT 10G** 機器のアイコンをタップします。
- [テスト] ボタン  をタップすると、リンクが開始され、インフラ・テストおよびユーザー・テストが実行されます。

オートテストの実行方法

オートテストでは、ネットワーク・インフラの総合的なテストとユーザー定義のテストが可能です。

OneTouch アナライザーでは、オートテストを実行するまで、リンク、ユーザー・テスト、またはインフラ・テストのアクティビティを開始しません。

1. アナライザーの電源を入れる

必要に応じて、AC アダプターを接続してバッテリーを充電します。

2. ネットワークに接続する

テスト対象のネットワークをポート (図 1 の項目 ② または ③) に接続します。銅線ケーブルの場合は RJ45 Ethernet ジャックを使用し、ファイバー・ケーブルの場合は SFP+ レセプタクルに挿入された SFP+ を使用します。

3. オートテストを実行する

 アイコンをタップするか、(フロント・パネルにある) **AutoTest (オートテスト)** キーを押します。

OneTouch アナライザーでは、次の処理を実行します。

- アクティブ・ポート (光ファイバーまたはメタル) でのリンク
- IP アドレスの取得
- ネットワーク・インフラ・テストの実行
- ユーザー・テストの実行
- 複数のユーザー・テストが存在する場合は、順番にテストが実行されます (下部のテスト層の左下から開始し、上部のテスト層の右上で終了)。

4. テスト結果を表示する

テストの詳細結果を表示するには、アイコンをタップします。

[結果] タブの左下隅に、テストのステータス (合格  または不合格 ) が示されます。

AutoTest (オートテスト) キーまたは [テスト] ボタンをもう一度タップすると、すべてのテスト結果が消失され、テストが再実行されます。

5. レポートを作成する

包括的なネットワーク・パフォーマンス・テスト・レポートを作成するには、次の手順に従います。

- 1 ホーム画面上部のショートカットバーに表示されている

[OneTouch AT 10G] ボタン  をタップします？

- 2 [レポートの保存] ボタンをタップします。
- 3 必要に応じてファイル名を変更して、[完了] ボタンをタップします。

テスト結果を Link-Live クラウド・サービスに自動アップロードするように、OneTouch を設定することもできます。次のページの [“OneTouch AT 10G を Link-Live クラウド・サービスに要求する方法”](#) を参照してください。

OneTouch でレポートを管理するには、[ツール] ボタンをタップし、下方にスクロールして [ファイル・ツール] セクションを表示します。[レポート] ボタンを選択して、レポート・ファイル・マネージャを開きます。

6. ユーザー・テストの追加

新しいユーザー・テストを追加するには、テスト層の空白部分をタッチしてホールドします。オートテストを再度実行して、結果を表示します。

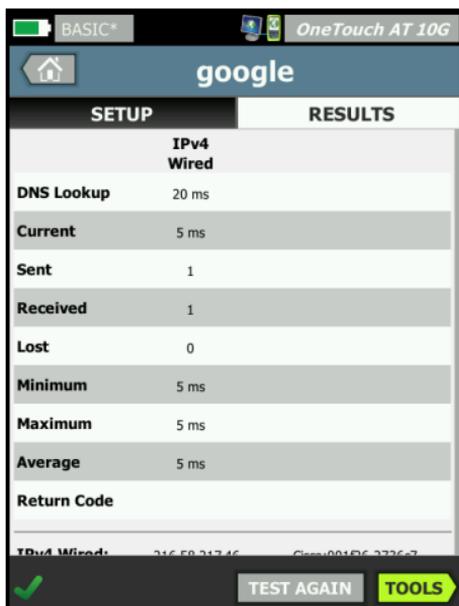
7. プロファイルの保存

プロファイルを保存するには、次の手順に従います。

- 1 必要に応じてアナライザーを設定します (ユーザー・テストの追加、設定の変更など)。
- 2 ホーム画面上部のショートカットバーに表示されているプロファイル名をタップします。
- 3 [保存] ボタンをタップします。
- 4 新規プロファイルを作成する場合は、名前を入力して [完了] ボタンをタップします。既存の名前を使用する場合は、[完了] ボタンをタップします。

別のプロファイルの読み込み

プロファイルを読み込むには、画面上部のプロファイル名をタップして、リストから読み込むプロファイルを選択します。



OneTouch AT 10G を Link-Live クラウド・サービスに要求する方法

Link-Live クラウド・サービスはテスト結果を表示、追跡、整理するための無料のオンライン・システムで、デバイスを要求すると自動アップロードできます。

1 [Link-Live.com](https://link-live.com) でアカウントを作成するか、すでにアカウントがある場合はサインインします。

新しい Link-Live ユーザーの場合は、ポップアップ・ボックスが自動的に表示され、デバイスを要求するよう指示されます。

2 **[Link-Live ユニットの要求]** ポップアップ・ボックスで、OneTouch AT の画像を選択します。

3 画面に表示される指示に従って要求を完了します。

ツール

[ツール] ボタン  をタップして、次の機能にアクセスできます。

- **セットアップ・ウィザード** – デバイス・プロファイルの設定をガイドします。
- **テスト設定** – 接続設定。
- **クラウド・ツール** – Link-Live クラウド・サービス (オートテスト、傾向分析、ユニットの要求、ユニット名、クラウド・リモート) を対話操作するのに使用します。
- **テスト・ツール** – キャプチャ、パフォーマンス・ピア、ブラウザー、Telnet/SSH、フラッシュ・ポート、FiberInspector/WebCam。
- **ファイル・ツール** – プロファイル、レポート、スクリーン・キャプチャを管理するのに使用します。
- **メンテナンス・ツール** – バッテリーの状態、言語、日時、単位、ディスプレイの輝度、管理ポート、ソフトウェア・アップデートなど。

マーク、認証、および準拠

	警告または注意：機器またはソフトウェアへの損傷または破損の危険があります。
	警告：火災、感電、怪我の危険があります。
	警告：クラス 1 レーザー (SFP/SFP+ モジュールが取り付けられている場合)。光コネクタ内を直接見ないでください。危険な放射により、目に障害を与えるおそれがあります。
	CE マーキング。EU および欧州自由貿易連合 (EFTA) の要件に適合しています。
	カナダ規格協会 (CSA) により承認済みです。
	本器は、オーストラリアの規格に適合しています。
	RoHS 指令に準拠
	回路基板を含む製品は、一般ごみとして捨てないでください。回路基板の破棄については、地域の法律に従ってください。

	<p>本デバイスを電話回線または ISDN 回線に接続しないでください。</p>
	<p>関連する韓国の EMC 規格に準拠しています。</p>

<p>電磁適合性。韓国内で使用する 場合のみ適用されます。クラス A 機器 (放送および通信産業用 機器)</p>	<p>本製品は産業用 (クラス A) 電磁機器の 要件に適合しています。販売者または ユーザーはこの点を認識する必要が あります。本機器は商用での使用を目的 としており、家庭での使用は考慮されて いません。</p>
---	---

一般仕様

バッテリー・タイプ: 充電式リチウム・イオン・バッテリー・パック

温度:

作動時: 0 ~ +50 °C

充電時: 0 ~ +40 °C

保管時: -40 ~ +71 °C

作動時高度: 4,000 m、3,200 m (AC アダプター使用時)

保管時高度: 12,000 m

安全規格: IEC 61010-1: CAT なし、汚染度 2

EMC: IEC 61326-1: 持ち運び可能

技術仕様

本製品の技術仕様は、enterprise.netscout.com からオンラインで入手できるユーザー・マニュアルを参照してください。

登録

製品を登録すると、製品のアップデート、トラブルシューティングのヒント、その他の役立つサポート・サービスに関する有益な情報にアクセスできます。オンラインで登録するには、enterprise.netscout.com/registration にアクセスします。

初めにアナライザーの電源を入れると、セットアップ・ウィザードが表示され、製品の登録とアナライザーの設定およびテストがガイドされます。

登録状態を確認するには、[ツール]  と下の [メンテナンス・ツール] をタップし、[製品登録] をタップします。

NETSCOUT の連絡先



enterprise.netscout.com



customercare@netscout.com



米国内のフリーダイヤル : +1-844-833-3713

国際電話 : 978-320-2150

お問い合わせ先について詳しくは、弊社の Web サイトをご覧ください。

法的通知

本製品を使用するには、<http://www.netscout.com/legal/terms-and-conditions/>で入手できる、もしくは出荷時に製品に添付されている使用許諾契約書、または該当する場合は NETSCOUT SYSTEMS, INC. と本製品の購入者間で締結された契約書(「契約」)に従う必要があります。

政府使用と制限付き権利の通知 : 米国 政府(「政府」)の契約または下請け契約では、この政府使用契約に従って販売または供給する製品、ドキュメント、および技術データなど(「資材」と総称)は、連邦調達規則(「FAR」) 2.101 に定義された商業用であり、補足資料などには制限付き権利が備わっていることを顧客が規定します。すべての資材は完全に自費で作成されました。資材の使用、複製、公開、変更、譲渡、または開示(「使用」)は、本契約の条件によって制限され、さらに政府機関の民生目的に関する FAR 52.227-14 と政府機関の軍事目的に関する国防連邦調達追加規則(「DFARS」)の 252.227-7015、またはその他の関連政府機関の類似した調達規則の規定および修正に従って制限されます。資材の使用は、本契約の条件と DFARS 227.7202 項および FAR 12.212 項に従って制限され、さらに NETSCOUT の商用使用許諾契約書の条件に従って制限されます。本書に記載されている場合を除いて、その他の使用はすべて禁止されます。本製品にはサード・パーティ技術が含まれていることもあります。NETSCOUT は本製品とともに使用するのためにのみ、当該サード・パーティ技術およびドキュメント(「サード・パーティ資材」)のライセンスを供与できます。本製品にサード・パーティ資材が含まれている場合、または本製品をサード・パーティ資材とともに使用するオプションがある場合(関連ドキュメントで NETSCOUT によって示されています)、当該サード・パーティ資材は本製品のアプリケーション CD にある「Read Me」または「About」ファイルに記載されている当該サード・パーティ条件に従って提供されるか利用できます。サード・パーティから NETSCOUT にライセンスされたサード・パーティ資材が本製品に含まれている限りにおいて、それらのサード・パーティは当該サード・パーティ条件の第三受益者となり、それらの条件の適用条項を主張できません。

オープンソース・ソフトウェアの通知 : 本製品には、GNU General Public License(「GPL」)によって管理されているオープンソース・コンポーネントまたは GPL ライセンスと互換性のあるライセンス(「GPL 互換ライセンス」)が組み込まれていることがあります。GNU GPL の条件に従って、NETSCOUT は書面による要求の受領後直ちに、本製品で GPL または関連 GPL 互換ライセンスの適用を受けるソースコード・コンポーネントがあれば、その完全な機械可読コードを提供します。本製品を確認して、要求を下記の住所にお送りください。

NETSCOUT SYSTEMS, INC.
GNU GPL Source Code Request
310 Littleton Road
Westford, MA 01886
Attn: Legal Department

NETSCOUT SYSTEMS, INC. は自らの裁量により、技術情報、仕様、サービス、およびサポート・プログラムをいつでも変更する権利を留保しています。

Rev.02/04/2016